

その人らしく 生きる

2025
令和7年2月
NO. 91

発行
社会福祉法人
みかたこぶしの里
兵庫県美方郡香美町小代区神水638
TEL. (0796) 97-2725 FAX. (0796) 97-2967
《HP》 <http://kobushinosato.jp/>
《E-mail》 kobushien@iris.eonet.ne.jp



(於:むらおかこぶし園)

おもな内容

- | | |
|--|---|
| こぶし園／暮らしのひととき …………… 2 | グループホームむらおかの空／
グループホーム忘年会を開催して …………… 6 |
| こぶしの里通所介護事業所／
大正琴グループ「清恵会」との交流会 …………… 3 | デイサービスいそうの花／
射添幼稚園との交流会 …………… 6 |
| こぶしの里居宅介護支援事業所／
『手しごとの会』の輪が広がりました …………… 3 | 第三者サービス評価を実施しました …………… 7
(川会事業所)(小代事業所) |
| むらおかこぶし園／年末年始の暮らし …………… 4 | ありがとうございました
「みかたこぶしの里 福祉セミナー」開催のお知らせ
入居希望待機者情報・編集後記 …………… 8 |
| むらおかこぶし園／
ご家族と共に…『秋のつどい』開催 …………… 5 | |
| 第三者サービス評価を実施しました …………… 5
(むらおかこぶし園) | |

暮らしの ひととき



11月、小代区地域連携センターで行われた『小代区民作品展』に出かけました。作品を鑑賞したり、子ども茶席では子どもたちが点てた美味しい抹茶をいただきました。
12月初めには、『小代認定こども園』の園児たちと一足早い「クリスマス会」を開催しました。子どもたちの元気一杯な様子と心温まるふれあいに、入居者の頬も自然と緩みます。
年末恒例の餅つき、年始の獅子舞や福笑いなど、皆さんのあふれる笑顔が印象的で、とても賑やかな年末年始となりました。

●小代区民作品展●



●餅つき●



●ひと足早いクリスマス会●

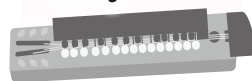


●お正月●



大正琴グループ

「清恵会」(香住区)との交流会



「清恵会」さんは、香住区で活動されている大正琴のグループです。「デイサービセンターで大正琴を披露させてほしい」とのお話をいただきました。

せっかくの機会でもあり、地域の皆さんや利用者のご家族にも声をかけさせていただきました。こぶし園の入居者、支援ハウスの方々もお誘いし、全員で名近い方々が参加されました。

清恵会の6名の皆さんの息の合った演奏に魅了され、皆さんで「六甲おろし」「ふるさと」などを演奏に合わせて歌ったり、笑顔で体を動かしたり…、活気あふれるあつという間の楽しい一時間でした。

利用者の皆さんは、「大正琴、懐かしかったなあ」「また聞きたいですね」「今日、来てよかったです」「○○さんに久しぶりに会いました」などと話されています。

30



した。地域の皆さんにデイサービセンターを知っていただくよい機会にもなったと思います。これを機会に、デイサービセンターを地域の皆さんとの「出会いの場」「交流の場」にしていけたらと思っています。

『手しごと』の輪が広がりました



12月20日、こぶし園で『手しごとの会』を開催しました。4月から月1回、実施してきましたが、参加者は女性が中心で編み物やミ

サンガ作りを行ってきました。今回は、編み物と正月のしめ縄飾り作りを行うということで、ご本人、ご家族、ボランティアの方々、こぶし園や支援ハウスの入居者、スタッフなど、総勢38人の参加があり、男性の方も多く、賑やかに行うことができました。

「こうだったかな」「ええ藁だ」等、昔のことを思い出しながら、皆さん、器用に縄を編み正月飾りが完成しました。ご本人とご家族と一緒に活動を楽しんでおられる様子も見られ、とてもよい雰囲気でした。広がったように感じました。

認知症の症状が気になったり、出かけるところが少ない方、出かけることに前向きにならない方、そのご家族も、地域で助け合える関係づくりを勧めていきたいと思えます。ちよつとしたことでも遠慮なく相談してください。



年末年始の暮らし



年末には餅つきやしめ縄づくりを行ったり、正月用の花を生けるなど、新年を迎える準備をしました。

元日には、各ユニットで趣向を凝らした『年賀の会』を行い、和やかな雰囲気の中で新年を祝いました。また、自治会の新年会を開催し、職員がかくし芸を披露し、参加された入居者の方から笑い声が飛び交いました。

しめ縄



お正月準備

生け花



餅つき



書初め



年賀の会



百人一首



自治会新年会



ご家族と共に

『秋のつどい』開催!!

令和6年10月19日にむらおかこぶし園『秋のつどい』を開催しました。秋のつどいは例年、入居者のご家族が共に楽しく過ごすことを目的として開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を施して約5年ぶりの開催となりました。

当日は、正面ロビーに日頃から入居者の皆さんが取り組まれているクラブの作品展示を行いました。ご家族参加型で、日頃からユニットで行っている体操にも取り組みました。



その後、女性音楽グループ『セピア』の演奏で歌を唄ったり、楽器を鳴らして楽しいひとときを過ごされました。今回、参加された家族より「短時間でしたが、日常の様子がよくわかり来て良かった」と感想をうかがいました。

第三者サービス評価を実施しました

●評価施設

「特別養護老人ホーム むらおかこぶし園」

令和6年10月31日に、第三者サービス評価委員による実地評価がありました。委員よりお寄せいただいた評価シート（講評）の一部を紹介します。◇サービス評価委員

- 岸本 典明氏（村岡区相岡）
- 白岩 浩美氏（村岡区福岡）
- 松井 美久氏（香住区香住）

●よかった点

ミャンマーからの介護従事者も日本語が上手になり笑顔で会話をしていました。また入居者の方との意思疎通も図れており、信頼関係の構築につながっているように感じます。

1日3食の食事以外の時間帯にも本人の身体状況と好みに合わせて飲み物等を用意しており、健康維持が図られています。

入居者の方々が、それぞれにリラックスして笑顔で過ごしておられました。また、職員の方々が笑顔で挨拶してくれました。

ノーリフティングケアについても入居者、職員双方の安心、安全につながるよう負担軽減に取り組んでいる様子が伝わりました。

地域のボランティアの来園があり、様々な行事の工夫がなされており良かったです。

高齢者施設独特の匂いなどほとんど感じられず、衛生的にも配慮がな

●気になった点

調理員の人材不足から食事の提供を法人で行うように準備をしていますが、運搬時間などについてはデメリットも生じますのでスムーズな移行が叶うように求めます。

【職員のコメント】繰り返し連携を図り、シミュレーションを行っているところにあります。シミュレーションから見えてくる課題については都度、相談の機会を設けていきます。

今後ますます外国人の雇用が増えてくると思います。田舎ですが、雇用している外国人が楽しく仕事ができるように望みます。

【職員のコメント】住環境などの整備も含め、安心して働けるようにハード面についての充実を図ります。また、仕事の上では丁寧な説明と日々の入居者への関わりがやりがいにつながるような人材育成を目指していきます。

特浴室について暖房設備がありますが、空間が広すぎて十分に保温しにくい環境にありますので早急に整備が必要と思われまます。

【職員のコメント】早急に間仕切り断熱カーテンの設置を考えていきます。

●その他（アドバイス）

ハザードマップの見直しがなされ、施設から、すぐ上流部に地滑りの危険度が高まっていることから河川の堤防のかさ上げ等早急に自治体へ相談し、防災対策を講じる必要があります。

グループホームむらおかの空忘年会を開催して



昨年12月、毎年恒例の「むらおかの空忘年会」を開催しました。コロナ禍ではご家族と一緒の行事などは見合わせていましたが、今回ご案内したところご家族にご参加いただきました。寿司やオードブルをご用意し、日頃とは違った雰囲気の中で入居者の皆さんはいつもよりもたくさん召し上がっておられました。一年間の写真のスライドショーを上映すると、ご自身の写真を見て少し恥ずかしそう

に笑ったり、驚いたりしながら楽しんでおられました。

食事の後は、外国人職員による踊りや、ミャンマーの動画を見ながら国の紹介がありました。異国の映像は興味津々で、衣装に着替えた踊りには手拍子を送り、「アンコール」の声も上がるなど、大変盛り上がった忘年会となりました。

ご家族には楽しい雰囲気や入居者の皆さんの表情、職員の様子などを知っていただく貴重な機会になったのではないかと思います。今後ともご家族と一緒に過ごす時間を大切にしたいと思います。



射添幼稚園との交流会

令和6年12月6日、射添幼稚園との交流会を開催しました。2名の可愛い園児の歌や踊りに手拍子をしたり一緒に歌を歌ったり、とても楽しい時間を過ごすことができました。息ピッタリの園児の踊りに感動し涙ぐむ利用者や、孫の成



長を見て「いつの間にこんなことを練習したんだろう」と感心する利用者の姿もありました。子どもの元気な声は利用者には活力を与え、楽しみや喜びを感じられます。子供の数が減ってきていますが、これからも交流できる機会が継続できることを願っています。

第三者サービス評価を実施しました

● 評価事業所

「デイサービス いそこの花」 「グループホーム むらおかの空」

令和6年9月26日、第三者サービス評価委員による実地評価がありました。委員よりお寄せいただいた評価シート（講評）の一部を紹介します。

◇ サービス評価委員

石井 勇氏（村岡区川会）
岡本代志子氏（村岡区味取）
阪本 明美氏（新温泉町歌長）
秦 純湖氏（香美町介護保険係）

● よかった点

花見・盆踊り・運動会等、外出の機会を適切に設け、入居者・利用者の生活にメリハリと潤いを持たせていました。

入居者の方は自分の関心あるものに一生懸命打ち込んでおられびっくりしました。個人個人自分なりに過ごしておられるのだと思えます。

デイサービスのゲームを見せてもらいました。個人個人の体の状況を配慮しながら楽しめるゲームとなると難しいですが、皆が楽しんで

いる様子がとてもよかったです。楽しいと思つて来てもらうことが一番のいろいろな計画が立てられており、外出し季節の風景、時季の花季節感を味わう体験をさせていただきとてもありがたいことです。

● 気になった点

グループホームに外国人さんがおられました。まだ慣れなくて大変なことだと思えます。困ったことなどないでしょうか。

【職員のコメント】

仕事に限らず、生活全般についても日頃からコミュニケーションを密にとりながら対応していきます。

● その他（アドバイス）

外国人介護職員の退職及びこぶし園職員の退職に伴う人事異動により、職員配置が厳しい状況にあると思われ、施設運営の安定と充実のため職員確保に努めてほしいと思えます。

今後、地区行事に参加するなどの利用者と地域とのつながりの機会を確保してください。

家族も無理のない程度に、施設内外の美化活動などできたらと思います。



● 評価施設

「特別養護老人ホーム こぶし園」 「こぶしの里 通所介護事業所」 「こぶしの里 居宅介護支援事業所」

令和6年7月11日、小代区事業所・右記施設にて第三者サービス評価委員による実地評価がありました。委員よりお寄せいただいた評価シート（講評）の一部と、講評をもとに施設内で話し合ったことを記載します。

◇ サービス評価委員

上田 啓子氏（小代区佐坊）
上田 昌司氏（村岡区市原）
岡村 國俊氏（小代区忠宮）
北村ひろみ氏（村岡区長瀬）

【講評①】

「入居者自治会」主催の行事が行われていました。自分たちのことを自分たちで決めていく。それを職員がサポートしていく。イベントだけでなく普段の暮らしを入居者と職員が二人三脚で作りに上げていくことが大切なことだと思えます。

【職員のコメント】

入居者の皆さんが、こぶし園で暮らす主体者として、もつと希望や願いを伝えやすい環境を考えていきたいと思えます。生活の質の向上

に向けて職員も協力してサポートしていきます。

【講評②】

外国人職員のお国料理が昼食に出ると聞きました。居ながらにして国際色豊かな食事が食べられ、とても楽しいことだと思えます。職員も一緒になって食べることができればもつと楽しいのでは…。

【職員のコメント】

管理栄養士や調理員も食べたことのない料理を作るため、材料や調味料、作り方を外国人職員に尋ねながら取り組みました。その日は外国人職員に、母国のことを尋ね、話を聞きながら食事を勧めるようにしたいと思えます。

【講評③】

デイサービスの「クールシェアスポット」や、地域住民との交流の場「和」のオープンなどの新しい取り組みをされています。地域に開かれたデイサービスであるため、いつでも立ち寄りてもらえるような雰囲気づくりが大切と感じます。

【職員のコメント】

出かける機会が少ない方、誰かと話しをしたい方、サービスの利用に不安を感じている方などが気軽に立ち寄れるところになりたいです。どうしたら負担なく来ていただけるか、皆で考えて、工夫して取り組んでいきます。

ありがとうございました

ご厚志をいただきました
皆様をご紹介します。

(令和6年6月～令和7年1月までの関係分を掲載)

「特別養護老人ホームこぶし園」へ
ご寄附(敬称略)

●金 銭

- 香美町小代区 井口 和義
- 香美町村岡区 岸本 久野
- 香美町村岡区 亀村 逸子
- 養父市 上田 朗
- (物故者追悼式)
- 香美町小代区 光 明 寺
- 香美町小代区 香美町小代区 ことぶし園家族会

●物 品

- 香美町小代区 毛戸千代子
- 香美町小代区 田中 時雄
- 香美町小代区 藤澤みさ子
- 香美町小代区 田村 哲夫
- 香美町小代区 小代区有機栽培グループ
- 香美町小代区 ぎずなハウス㈱
- 香美町村岡区 藤田 豊久

◆ボランティア(敬称略)

- 香美町村岡区 藤田 豊久
- 香美町小代区 野菊の会
- 新温泉町 中村すえ子
- 新温泉町 中井 弘子
- 朗読クラブ
- 香美町小代区 ほほえみ玉手箱

●訪問交流

- 香美町小代区 小代認定こども園
- 香美町小代区 おだんごおしゃべり愛好会
- 香美町小代区 美人草グループ
- 香美町小代区 井上 倫和
- 香美町村岡区 谷 明子
- 香美町村岡区 山根 孝枝
- 香美町香住区 清 恵 会
- 美化清掃
- 香美町村岡区 天理教美方支部
- 園 芸
- 香美町小代区 野菊の会

「特別養護老人ホームむらおかこぶし園」へ
ご寄附(敬称略)

●金 銭

- 香美町小代区 吉田 二雄
- 香美町村岡区 地元有志の会
- 香美町村岡区 安 養 寺
- 香美町村岡区 伊井 脩
- 香美町村岡区 小田 和美

●物 品

- 香美町村岡区 田中 剛
- 香美町村岡区 田中 武夫
- 香美町村岡区 坂本 滝善
- 香美町村岡区 西浦 秀法
- 香美町村岡区 山根 照見
- 香美町村岡区 坂本 眞一
- 香美町村岡区 文堂 正己
- ◆ボランティア(敬称略)
- 香美町村岡区 大倉 友子
- 香美町村岡区 長岡 嘉子
- 香美町村岡区 山根 照見
- 香美町村岡区 中田世津子
- 朗読クラブ
- 香美町村岡区 朗読サークルそよかせ
- 俳句五七五の会
- 香美町村岡区 西村 辰子
- 香美町村岡区 山根 勝子
- 香美町村岡区 西浦 秀法
- 香美町村岡区 西村ゆかり
- 香美町村岡区 地元有志の会
- 緑日(踊り)
- グループホームむらおかの空
- 「デイサービスいそこの花」へ
- ◆ボランティア(敬称略)
- 香美町香住区 清 恵 会
- 香美町村岡区 射添幼稚園



「みかたこぶしの里 福祉セミナー」 開催のお知らせ

日 時	令和7年3月8日(土) 13:30～15:15
会 場	小代地域局2階 小代区総合センター「久保井講堂」 ※送迎を行います。交通の便のない方は2月28日までにご連絡下さい。
テ ー マ	『元気に生き活きと暮らしていくために私たちにできること』
事例発表	法人各事業所の取り組み 法人内三事業所
講 演	「地域で元気で暮らし続けるためのススメ」 ～但馬地域における現状と課題、その解決策とは～
講 師	兵庫県立但馬長寿の郷 地域ケア課 課長 小森 昌彦氏



問い合わせ先:

- 特別養護老人ホーム こぶし園 0796-97-2725
- 特別養護老人ホーム むらおかこぶし園 0796-94-0051

入居希望待機者情報

令和7年1月31日現在

施設名	待機者
こぶし園	101人
むらおかこぶし園	63人
むらおかの空	22人

編集後記

むらおかこぶし園では、5年ぶりに「秋のつどい」を開催しました。小代事業所は小代認定こども園との交流会、川会事業所は射添幼稚園との交流会など、各事業所ともに地域交流を深める機会が持てるようになってきたことは嬉しいことです。今年は、さらに自然な形で交流ができるよう取り組んでいきたいと思っております。

4月から、風邪が新型コロナウイルスと同じ5類感染症となります。私たちの生活は何も変わることはありませんが、風邪を含めた様々な感染症対策を徹底し、春の訪れを待ちたいと思います。

今年「巳」年。へびは、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味を持つているのだそうです。入居者・利用者の方々が幸せを感じられるように、私たち職員はより一層の努力を積み重ねてまいります。